

パソコンから教室新聞

最近やたらテレビCMで目にする「OK、グーグル」と話しかけると、何かしてくれる「スマートスピーカー」、ハンズフリーでどこまで便利なのでしょう。

どんなもの？

スマートスピーカーとは、その機器に話しかけるだけで、今まで手で行っていたことを、代わりにやってくれるという「優れもの」です。

例えばグーグルのスピーカー、「OK、グーグル、音楽かけて」と話しかけると、音楽を再生してくれます。CMで見たことありませんか。

その他に、様々な疑問に答えることや、家電の操作、TVやビデオの再生、様々なことに答えてくれます。

すごい時代になりました。が、どうもそこまで便利ではないようです。実態はどうなのでしょう。



仕組みは？

スマートスピーカー一つあっても何も始まりません。スマートフォンかタブレット端末が必要になります。まず最初に行うことは、スマホやタブレットに専用のアプリを入れ、初期設定する必要があります。それに通信に必要な「無線LAN (Wi-Fi)」の設備も必要です。

音楽を再生するには、「グーグルプレイミュージック」や「アップルミュージック」などの音楽配信サービスを契約する必要があります。好みの曲やジャンルなど話しかけると、再生してくれます。TVや動画を再生するためには、「クロームキャスト」や「アップルTV」など映像を写す機器も必要になります。家電を操作するには、「IoT (インターネット・オブ・シングス)」に対応している機器が必要です。(照明では今のところフィリップス社のLED照明のみで可能のようです)

このように今スマートスピーカーのすべての機能を使うためには、それなりの出費が必要なのです。これから作られるテレビや様々な家電は、ますます「IoT」に対応していくでしょうし、そうなってくれば、このスピーカーももっと便利になっていくでしょう。

どのようなものがある？

スマートスピーカーは、各メーカーから発売されていて、基本は話しかければ疑問に答えてくれる機能ですが、その他はそれぞれ特徴

があります。

● **Amazon Echo** (アマゾンエコー)
ネットショップ最大手「アマゾン」が提供するスピーカー。音楽はアマゾンミュージックから。また、NTTの光ボックスや、お掃除ロボットのRobotと連携しています。

● **Google Home** (グーグルホーム)
ネット検索大手のグーグル提供のスピーカー。音楽はグーグルプレイミュージック、クロームキャストを通してTVやビデオの再生も可能です。

● **LINE Clova WAVE** (ラインクローバウェイブ)
無料通信アプリ「LINE」のスピーカーです。音楽はラインミュージックで、何と言ってもラインメッセージが送れます。

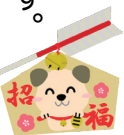
● **Apple HomePod** (アップルホームポッド)
iPhoneのアップルのスピーカーです。日本発売は、今年の秋以降になりそうです。

音楽はアップルミュージック、アップルTVを通じて映像の再生、ホームキットに対応した家電の操作が可能です。

家中の家電製品が対応して初めて便利になる感じがしますが、もう少し先のようです。その他はハンズフリーで便利そうですね。ただしと心配は、京都弁でも大丈夫？。

昔TVで見たスタートレックのシーンがどんどん現実になりつつあります。紙はなくなり「タブレット」、仮想現実が体験できる「VR」、そして今回のスマートスピーカー、TVでは「コンピュータ」と話しかけると、すべての問に答え、様々な設定をしてくれます。あの感動が現実になります。

今年もよろしく願います。



教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month